館報 大豊

昭和45年10月31日発行
全世帯配布
編集　館報大豊編集委員会
発行　大豊村中央公民館
印刷　高知印刷株式会社

大豊村の概要

位置　東経 133度37分　北緯 33度56分
面積　320.54平方粁　東西 32粁
南北 28粁　部落数 88
人口　13,275　男 6,366　女 6,909
世帯数　3,791（9月末現在住民基本台帳調）

10年後のビジョン

農業振興地域制度適用さる

農業者の意向を調査

大豊村は農業振興地域制度を適用されることに決まり、このほどその指定を受けることになりました。

この制度は、昭和四十四年にもうけられたもので、農林省が全国で三千市町村を四年間に指定し、農業地域の振興をはかろうとするもの。本県では本年度十六市町村が指定を受け、政令の定めるところにより、農業振興地域整備計画及び基礎調査等の作業を開始しております。

この制度の主なねらいは土地利用を明確にし、最近の国土開発にともなう道路敷地、工場、住宅敷地等の土地利用の多用化による農用地の浸蝕を防止せんとするものであり、農林省が建設省に対する領土宣言であるともいわれます。

また地方自治体の農業振興に対する意向を国に反映することにより、国はその意向に添って地域の整備開発を行なう等の制度でもあり、今までの縦の行政を横に広げる注目される制度です。

この法律は今から五年前に計画されていたが、農産物の過剰化をはじめ土地利用の多様化等の変化にともない、法制化がおくれたもので、要するに農業発展のための基地形成が目的で、農業振興施策のマスタープラン（基本となる計画設計）というべきでしょう。以下は主な事業内容です。

一、大豊村農業振興地域整備計画基礎調査事業
二、大豊村農業振興地域整備計画樹立事業

本年度中には

地域開発の基礎調査

◎基礎調査について

村は二の振興地域整備計画樹立のための基礎調査を本年度中に行ないます。

基礎調査の内容はまず、第一に地域指定に対する農業者の意向調査を行ない分析し、農業振興に関する意向を確認するとともに、農業振興に対する種々の資料を集め、地域農業の進行方向について、今後組織する予定の「大豊村農業振興地域整備計画審議会」（名称は未定）及び、国県、村の農業関係者等の意見を聞き、時代にマッチした地域農業の振興方針を定める作業をするほか、農業者に対し啓蒙活動を行ないます。

この基礎調査でもっとも重要な要件の一つに、土地利用状況の把握という作業があります。この土地利用調査は今後十年間以上農用地として利用する予定の地目を図化するとともに、字、地番、河川、地物などをもって線引を行ない（字、地番、河川、地物等で囲む）農用地として利用しうる面積（一団地十㌶以上）を指定する準備作業を行ないます。この調査は、農業者の意向を十分反映させたうえで行なわなくてはならない作業でありますので住民の皆さんのご協力を切にお願いします。

◎農業振興地域整備計画について

村は農業振興地域整備計画を、昭和四十六年度に樹立し法律の適用を受けます。地域整備計画は、昭和四十五年度において調査検討を加えた基礎資料及び県知事の示す基本方針にそい、大豊村開発振興総合計画（四十三年度策定）過疎地域振興計画（四十五年策定）などを基礎として今後十年間にわたる地域整備計画案を作成します。

計画の内容は、農用地の利用計画を中心に、農業生産基盤の整備開発計画、農地等の権利取得の円滑化計画近代化施設の整備計画などであります。この計画のなかでも農用地利用計画は計画立案後において問題が生じるおそれもあり、法律で事務所の所在地に一定期間公告し縦覧させて周知徹底しなければならない計画です。その場合村長は、農用地利用計画の農地保有の合理化計画に基づき農業上の利用土地が確保できるよう考慮する他、異議の正当化を判断し適否を通知しまたは勧告します。村長の決定に対し不服のある者は、知事に審査を申し立て、知事は行政不服審査法の規定により調定を行ないます。

そのほか、村は整備計画立案等について知事と協議を重ね、この計画に対し農業者の異議のない場合、はじめて知事が計画を認可し公告縦覧し農林大臣に申達して効力を発します。

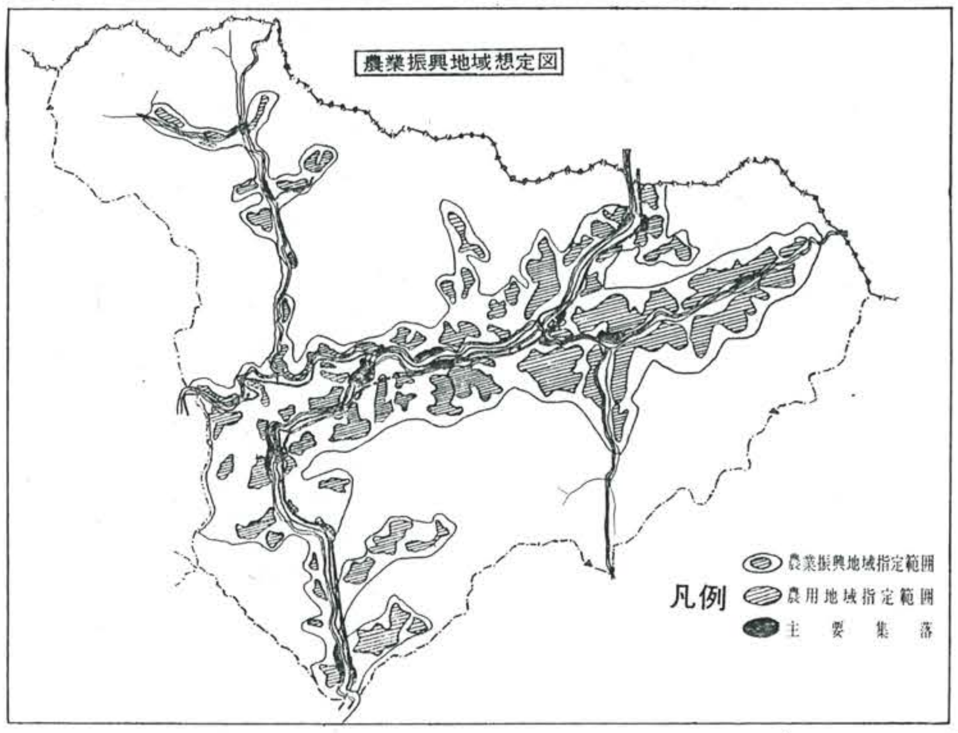
◎この制度の利点及び制約

利点…①村のたてる地域整備計画にそい、農業関係の補助事業が優先的に行なわれます。農業振興地域以外のところでは、土地改良事業（農道、かんがい排水等）、農業構造改善事業及び経営近代化事業、今後制度化されるあらゆる国、県の補助事業が一切行なわれなくなります。②国及び県は計画達成のために必要な助言指導、資金融通のあっせんをするほか経費の補助を行ないます。③国及び地方公共団体は地域整備計画の達成に資するため、地域内に良好な生活環境を確保するための施設の整備を促進します。④国は農用地区内に農用地として利用に供するため必要と認めたときは、国の普通財産を譲渡します。⑤国は林業基本法の規定に即し農業振興地域における国有林の活用を積極的にはかります。⑥村長または農業委員会のあっせん、勧告等により土地を譲り渡した場合、その譲渡所得税、取得の登記に係る登録免許税を軽減します。

制約…農業振興地域内で、村は農用地を利用目的別に指定します。（田、普通畑、樹園地、採草放牧地、混木林地）指定されると農業振興地域整備計画書を変更しない限り他の用途への転用はできません。農地法四条、五条の地目変更だけの認可では他の用途に転用できないなど、一部では農地法に優先する法律でもあります。したがって将来宅地化及び道路敷地、山林等の他用途に利用する目的の農地は、農用地利用区域から除外しておく必要がありますから、基礎調査のときに申し出ていただくことになります。

以上が、この制度の概要であり、今後本村農業の発展を期するために、村民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

尚、この事業関係の村の窓口は行政課振興計画班で担当します。（振興計画班）



文化の日中心に

芸術祭

「芸術祭」は文化の日を中心として十月一日から十一月十五日までの一ケ月半にわたり行なわれます。

この芸術祭の趣旨は、すぐれた作品や公演をうながして芸術の創造と進展に寄与し、あわせてそれらのすぐれた作品を公開して芸術鑑賞の機運を醸成し、国民文化の向上をはかることにあります。

芸術祭は演劇、音楽、舞踊、能楽、映画、ラジオ、テレビ、レコード、大衆芸能、民俗芸能の十部門にわかれて行なわれます。

十一月十四日に大豊中で開かれる予定のフラワーソングクラブ定期演奏会もこの趣旨にもとづいて行なわれるものです。

新しい村づくりへ

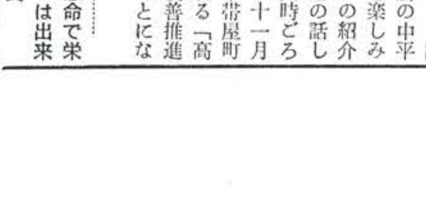
◇◇

若妻たちは学ぶ

嶺北農業改良普及所大豊支所で、「若妻生活学校」が開かれております（七月八日に開講）。講座は毎月一回、生徒はもちろん三十五才以下の美しい農家の若妻たちで二十四名。

この学校の開設のねらいは、激変する社会のなかにあって、農家の生活内容もいちじるしく変化しつつありますので、自立経営農家の若妻たちが手をとりあって近代感覚を身につけ、生産の向上と生活運営上に必要な知識や技術の向上を図ろうというものです。したがってときには先進地の視察なども行ない、農家生活のビジョンを早期に実現し、農業の構造改善を促進しようとするものです。

学習内容によっては、夫や姑、地域の主婦、女子青年も含めて行なうことになっております。九月二十九日には、生活改善グループ員との合同学習が開かれ、集まった婦人約六十名が熱心に勉強、四国電力サービスセンターから島崎保子さんを講師に招いて、電気器具を使った簡単にできる料理実習をして、みんなで試食。内職補導相談所の中平主幹による『実益と楽しみをかねた家庭内職』の紹介があり、OBたちとの話し合いを終って午後四時ごろ解散しました。なお十一月十二日には、高知市帯屋町の農協会館で開かれる「高知県農山漁家生活改善推進大会」に出席することになっております。



写真（下）は一生懸命で栄養料理の実習（上）は出来上ったお料理の試食

11月は村、県民税第3期分の納期月です。

お忘れにならないよう早目に納めましょう。

（税務係）

北村さんが優良賞

第3回―県青年大会

九月十九、二十日の両日香美郡野市町にある県立青少年センターで、第三回高知県青年大会が開かれました。本村の青年団からも十名が参加し、意見発表の部で岩原保育所勤務の北村月子さん㉓才＝大砂子＝が優良賞に選ばれました。以下は「私の職業と将来の希望」と題する北村さんの発表内容の要点をひろってみました。

そっと涙を拭いてやる

園児をいたわる保母の任務

北村さんの発表の要旨

私は、高知徳島の県境吉野川を跨ぎ山また山に囲まれて坂道をあがること三十分、山の中腹にある小さな保育所へ勤務しています。春には木の芽が緑に生々とし、秋になれば紅葉が美しく空も青く大自然の中で生活しています。三月までは小学校併設であったため、児童や園児の声も高く響いていた校舎や運動場も過疎の激しさには勝てず、九十有余年続いた学校も廃校になり、今は保育所だけがぽつんとかぼそい光をなげているのです。私もここに勤務をはじめて早や三年になります……中略……

園児数十九名、保母一人としての私の毎日は家を一歩出るともう一日の戦がはじまります。何の仕事にも楽な仕事はありませんが、私の場合天気が良い日はいいのですが、雨の日はほんとに大変です。二才と三才の子供をかわるがわる手に連れて傘、そして荷物の多い時は子供を濡らすまいとして自分はびしょ濡れになることもしばしば、又雨の日は子供の気げんが悪く、泣く子供をなだめすかしての毎日、暑くなればヘビやトカゲに驚き火のつくような泣き声をあげて私にしがみつく、私も気持ち悪さをこらえ、子供の恐怖におののいた顔、そして涙の二すじ三すじをそっと拭いてやる。そうしながらも大人でさえ大変な坂道を良く小さな子供が通園できるものだと感心しながらあがってゆく。

やっとの思いで園へ着くと他の子供が「おはよう」とやってきます。私はその「おはよう」の時、一人ひとりの顔色を見ます。怪我や病気に気をつかうこの仕事も一人だと特に気を使って、欠席している子供があれば、かぜをひいたのだろうか、熱を出したのではなかろうかと気になり家へ電話してみたりします。子供は少し位の熱では平気で遊んでいるので、ふだんと違う場合は熱も計ったりしますが、すぐ病院といっても近くにはなく下までおりてゆかなければなりません。これが私の最大の悩みの種で私は何か変った事があった場合は、近くの人で、まえに看護婦をやっていた人に聞くことにしています。……中略……

親子一しょにやった運動会や発表会も心に残る思い出で、小さな子供も熱心にけいこをし、父兄の方が立派なステージを造ってくれて全部の遊ぎや劇の出ているアルバムや新聞にまで出たことは忘れる事の出来ないものです。又、子供県展に図画を出品し九名出品中三名入選し、県民ホールに展示されたのも山の子で劣等感を持ち勝ちな子らに大いにはげみになっただろうと思います。設備の方も三年たった今は、学校の払下げの道具や地区出身者の方や東部青年団からの寄附で温かく見守られだんだんと増えつつありますが、何としても今の保育所のままでは思うようになりません。国道あたりにおろして規模の大きいそして人数も増やし子供達の幼い日を思う存分羽根を延ばせる、くつろげる保育所の実現をさせてやりたいと一心に思っています。……中略……

私も今年より市内の保育所へ出るつもりでおりましたが、父兄の励ましや熱意で踏みとどまるようになりましたが、子供達の純粋な目を見ると一度だって子供にソッポを向かれた事のなかったのに、又それを望んでいた私でしたのに、浮気心をおこした私は今になって恥ぢているのです。これからも保育所設立を目標に怪我無し子供共々明朗をモットーに明日に向って前進しようと思っています。

高知県青年大会で発表する北村月子さん

季節の話題

十一月は秋から冬への衣替えの月です。まだ辺りの様子は秋の気配が濃いのに日中の日ざしは弱まり、日の暮れるのが早くなって、朝夕は手足の冷えを感じます。

八日は「立冬」、来年二月四日の「立春」までが冬です。冬といってもまだそう寒くはなく、天候も定まって静かな日和が続きます。行楽にはもってこいの季節ですが、そろそろ大陸方面の高気圧が次第に強くなり一方、カムチャッカ方面では低気圧が発達し、日本付近では西高東低の冬型の気圧配置がではじめます。そうなると太平洋側では晴天が続きますが、日本海側では天気が悪くなります。

「狩猟解禁」、「文化の日」、「勤労感謝の日」など、それにお年玉つき年賀はがきが発売されます。

虚礼廃止というけれど、郵政省は年々売出し枚数をふやしているところをみると、どうやらこれは虚礼ではなさそう。

ごく親しい人に、ふだん顔を合わせている間柄でも年に一度ぐらい手紙を書こう、親しいからこそ正月早々あいさつにも行けないから、はがきで……という人のためにあるような便利なものです。来年は統一選挙等で枚数も多くなりそう。

今月のお知らせ

フラワーソングクラブ大演奏会

芸術の秋!

高知県芸術祭執行委員会と大豊村教育委員会の共催により、**11月14日（土）午後2時**から、大豊中学校体育館でフラワーソングクラブの定期演奏大会を開きます。この合唱団は一行50余名で、高知県文化賞受賞をはじめ数々の賞を受けた有名な団体です。指揮橋木憲作、伴奏森木洋子の皆さんで「大豊中」の校歌をはじめとする大コーラスをくりひろげます。

また天坪婦人学級の大正琴練習の成果発表その他も予定しております。

めったに聞けない演奏会ですので、村民の皆さんぜひおいで下さい。

大豊村連合青年団の
運動会は11月22日

大豊村連合青年団では11月22日、大豊中学校で「勤労青年大運動会」を行ないます。勤労青年の皆さん! 当日はふるって参加し、仲間といっしょに楽しい一日を過ごし、健康で明るい村づくりに貢献しましょう。

第3回大豊村農業祭

11月19日（木）午前10時から、大豊村家畜市場及び中央公民館で行ないます。関係農家の方々は、ふるって展示物を出品して下さい。

本年は特に「明るい農村まつり」を企画、体験発表や生花展、ショウその他の催しものも予定しておりますので多数おいで下さい。

山下将軍の追憶

（3）

日本復興を祈念する

〝国民よ雄々しく起ち上れ〟

ポツダム宣言によって日本が賢明ならざるもくろみによって、日本帝国を滅亡に導いた軍閥指導者は一掃され、民意により選ばれた指導者によって、平和国家として再建が急がれるでしょうが、前途愈々多事多難なる事が想像されます。建設への道に安易なる途はありません。軍部よりの圧力によったものとはいえ、あらゆる困苦と欠乏に耐えたあの戦争十ケ年の体験は必ず諸君に何物かを与えるにちがいないと思います。

新日本建設には、私達のような過去の遺物に過ぎない職業軍人或は、阿諛（あゆ）追随せる無節操な政治家、侵略戦争に合理的基礎を与えんとした御用学者等断じて参加させてはなりません。おそらく占領軍の政策として、何等かの方法がとられるでありましょうが、まさに死につかんとする私は、日本の前途を思うのあまり一言申し添えたいと思うのであります。

踏まれても、焼かれても強い繁殖力をもった雑草は、春が来れば芽をふきます。国悉く破れて、山河のみとなった日本にも、旺盛なる発展の意志を持った日本の皆様は、再び**文化の香り高い日本**をあの一八六三年丁独戦争によって豊沃なるスレスリッヒ、ホルスタイン両州を奪われたデンマークが、再び武を用いることを断念し、不毛の国土を世界に冠たる欧州随一の文化国家につくりあげたように建設されるであろうことを信じて疑いません。私共亡国の徒は衷心からの懺悔と共に異国の地下から日本復興を祈念致します。新たに軍国主義者共を追放し、自ら主体的立場にかわられた日本国民諸君、荒らされた戦禍の中から雄々しく立ち上っていただきたい。それがまた私の念願であります。

私は朴訥なる軍人であります。

今や死の関頭に立って萬感交々至り謝罪と共に言語の形式をもって申し述べたいのでありますが、武将の常として従来多くを語らず、寡言実行の習癖と加うるに語句また豊富でありませんので、これを表現することができないことを残念に思います。

私の刑の執行は刻々に迫って参りました、もう四十分しかありません。この四十分が如何に貴重なものであるか、死刑囚以外には恐らくこの気持ちのわかる人はないでしょう。私は森田教誨師と語ることによっていつかは伝わるであろう時を思い、皆さんに伝えていただくことに致します。

聞いていただきたい……。

その第一は、義務の履行ということであります。

この言葉は、古代から幾千の賢哲により言いふるされた言葉であります。そしてまた、このこと程実に困難を伴うことはないのであります。また、このことなくして民主主義的共同社会は成り立たないのであります。他から制約され強制されるところのものでなく、自己立法的内心より湧き出づるところのものでなくてはなりません。

束縛の鉄鎖から急に解放されるであろう皆さんが、この徳目を行使される時に思いを致す時、いささか危惧の念が起こってくるのであり、私は何回この言葉を部下将兵に語ったことでしょうか。峻厳なる上下服従の関係にあり、抵抗干犯を許されなかった軍隊においてさえ、このことを云わざるを得なかった程道義は著しく頽廃していたのであります。甚だ遺憾な事でありますが、今度の戦争におきましては、私の麾下部隊将兵が悉く自己の果すべき義務を完全に遂行したとは云い難いのであります。他律的な義務においてさえこの通りでありますから一切羈絆を脱した国民諸君の当になすべき自律的義務の遂行にあたっては聊か難色があるのではないかと懸念されるのであります。

旧軍人と同じ教育を受けた国民諸君の一部にあっては、突如開顕された大いなる自由に眩惑されたあまり、他人との関連ある人間としての義務の履行に怠惰でありはしないかと云うことを恐れるのであります。

自由なる社会におきましては自らの意志により社会人として、否教養ある世界人としての、高貴なる人間の義務を遂行する道徳的判断力を養成して頂きたいのであります。この倫理性の欠如という事が信を世界に失い、恥を萬世に残すに至った根本的原因であると思うのであります。

この人類共通の道徳的判断力を養成し、自己の責任において義務を履行すると云う国民になって頂きたいのであります。

諸君は、今彼の地に依存することなく、自らの途を切り開いて行かなければならない運命を背負わされているのであります。何人と雖もこの責任を回避し自らは許されないのであります。

ここにおいて、世界永遠の平和が可能になるのであります。

未完（原文のまま）

（東大阪市　丁野隆景）

軍事法廷に入る山下大将

内職だより

◉**スリップの紐作り**

一グロスペア（二八八本）一八〇円

（一日二グロスは出来ます）

受講料は無料

七〜八人のグループを作って申し込んで下さい、出張講習をいたします。

○**問い合せ**

高知市中島町一五五

（県民ホール北裏口）

高知県内職補導相談所

電話　〇八八八㉓一一一一　内線三三七

編集後記

◆今回は二頁ものですみません。次号は四頁を出しますのでご了承下さい。

◆ことしも早や十一月になりました。晩秋のたそがれは早く、夕やけの空を「ねぐら」を求めてカラスが鳴きながらわたってゆきます。何とはなしにさみしさを感じる季節……。

◆かぜをひいたり、血圧をあげぬよう御注意を。飲酒運転は絶対にいけません。